

第1回定例会自民党代表質問

令和四年度当初予算案 編成について

令和四年度当初予算案について、世界情勢や感染症拡大状況等による景気の下振れリスクに左右されることのないよう、安定的な取り組みを要望しました。限りある財源を効果的・効率的に配分し、更なる業務の効率化や新たな財源創出、民間活力導入の推進を図り、持続可能な行財政基盤の構築を推進するよう提言しました。

新型コロナウイルス 感染症対策について

ワクチンブースター接種や小児への接種について、不安の声には丁寧な説明を行い、初回接種の経験と反省を踏まえた接種体制を構築するよう提言しました。また、第6波における区民の健康を守るために、業務が逼迫する保健所人員体制への対処や医療体制の確保を図り、国が運用変更した際はその方針を区民に周知徹底するよう求めました。

福祉について

昨今、顕在化しているヤングケアラーや8050問題といった、これまでの支援体制では対応困難な複雑化・複合化した地域住民の課題に重層的支援体制整備事業で包括的に対応すべきと提言し、新設窓口がハブとして総合調整を担い、どのような相談が来てもまずは受け止め対応できる連携体制の整備を求めました。



デジタル通貨事業について

区独自の地域通貨となるデジタル通貨事業について、区内消費を喚起・活性化し、事業者・区民・コミュニティ支援に繋げることが重要であると提言しました。区内外で広く活用されるよう事業展開するとともに区民への特別優遇を設け、地元企業・区内大学との連携やふるさと納税返礼品として、地域の発展やコミュニティに対する課題解消に活用するよう求めました。



児童福祉体制の 強化について

増加し続ける児童虐待に対応するため、4月より本格稼働する本区の児童相談所サテライトオフィスにおいて、渋谷区子育てネウボラでの切れ目のない支援による予防と東京都児童相談センターとの連携強化による迅速な対応を両輪とした児童福祉体制の強化を求めました。



教育について

埋蔵文化財について、区内大学への貸し出しや学校・区施設での活用を図り、貴重な文化財がより広く区民の目に触れられるよう積極的な活用を求めました。また学校施設の長寿命化計画においては、小中一貫教育校の導入も検討に加え、学校敷地内での仮校舎の建設を避ける等の建替え手法の検討を提言しました。



渋谷区本町
4-44-1



渋谷区代々木
1-30-3



渋谷区笹塚
2-44-4



渋谷区代々木
5-34-22-401



渋谷区本町2-7-12
マルメゾン5J



渋谷区道玄坂
2-18-11-103



渋谷区東
2-21-9-1002



渋谷区西原
1-12-5



渋谷区富ヶ谷
1-52-2



渋谷区宇田川町1-1
(議員団控室)

ご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。

TEL.3463-1034 FAX.5458-4960